

四丁目町内会

住環境新聞

第1号

2003.10.25 発行

《製作者》

芝浦工業大学三浦研究室

- 4年 伊東真悟
- 4年 関 創平
- 4年 森 正人

【新聞の発行にあたって】

この草加市四丁目町内会住環境新聞は、住民の皆様に住環境に対する興味を持っていただきたい、また住環境実測調査に参加していただきたいの思いを含めて発行しております。この新聞を読んで少しでも関心を持っていただければ幸いです。なお、この新聞は毎月発行する予定です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

はじめまして 芝浦工大三浦研究室です！



騒音で眠れない夜を過ごしていませんか？ 交通事故やひったくりなど危険が潜んでいませんか？ また普段の何気ない暮らしの中には、大人である私達には気が付かないものの、子供にとっては危険である場所もあるかもしれません。私達とともに住み良い街を作っていきませんか？

私たちの研究室では、これまでに埼玉県下の四地区を対象とし、住民の方々と共に騒音や空気の汚れなど住環境実測や住まい周辺の住環境に関するアンケート調査を行いました。実測結果は住環境マップとして地図にわかりやすく表現し、住民の方々の懇談会の場において発表いたしました。これらの調査結果は、地域の住環境の保全・改善に役立つものと考えております。

今年度は四丁目町内会において住環境実測調査を実施いたします。みなさんと協力し合ってがんばっていききたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

これからの四丁目町内会

町内会長のご挨拶

四丁目町内会長
稲垣徳之助

町内会では皆様方の住まいる環境を調査して(騒音・夜間照度・交通量・二酸化窒素濃度・風通し)より良い街づくりにと、芝浦工業大学システム工学部環境システム学科の学生さん(三浦教授

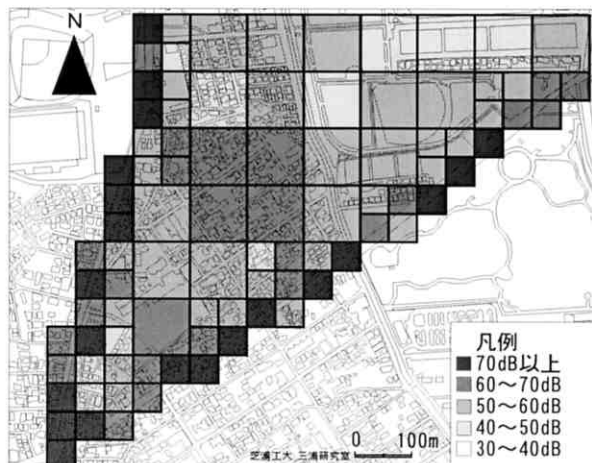
住環境マップとは？

地域の住環境に関心があっても、それを実際に調べたり、その結果をわかりやすく表現したりするのは容易ではありません。しかし、地域の住環境をわかりやすく表現したマップがあれば、地域の住環境をより良くする活動に役立つとは思いませんか？それが住環境マップです。

下図はこれまでにに行った実測結果を元に作成した騒音に関する住環境マップです。色が濃い場所は騒音が大きく、薄い場所は小さいことを表しています。このように色でぬり分けて表現することによって誰が見ても一目でこの騒音が大きいのがわかります。この住環境マップをもとにしてより良い住環境を作るための住環境改善プランを私たちと一緒に考えたいと思います。

参考：騒音の住環境マップ

計測日 2001年11月28日(火) 10:00~16:00



担当学生紹介



三浦研究室
伊東真悟
初めまし

東真悟と申します。

住民の皆様と協力して住環境について考えていきたいと思っています。実測や懇談会ではお会いすることもあると思いますので、その際はよろしくお願いたします。この新聞を通して、住民の皆様に住環境に少しでも興味を持っていただけたら幸いです。



三浦研究室
関創平
初めまし

三浦研究室四年の関創平と申します。

これから住民の皆様と話し合いや住環境の実測の際にお目にかかることになると思いますので、どうぞよろしくお願いたします。住環境を良くしていくには住民の皆様が力が一番重要だと思っております。この新聞や実測を通じて住環境を身近に感じていただきたいと思います。



三浦研究室
森正人
初めまし

三浦研究室四年の森正人と申します。

住民の皆様とともに四丁目町内会のこれからを一緒に考えていきたいと思っております。紙面ではなく実際に会いまして、実測調査や住環境についての話し合いができることを楽しみにしています。ともに頑張ってください。よろしくお願いたします。

《お問い合わせ先》

芝浦工業大学

システム工学部 環境システム学科 三浦研究室

〒337-8570 埼玉県さいたま市見沼区深作 307

TEL/FAX 048(687)5832 (月~金 11時~18時)

Email : r00067@sic.shibaura-it.ac.jp

教授：三浦 昌生

担当学生：伊東真悟 関 創平 森 正人

http://www.mmlab.se.shibaura-it.ac.jp/

第1回アンケート調査を 10月29日に行います！！

住環境の実測調査にあたり、住民の方々が地域の住環境をどのように感じているかを調査することは重要です。そこで、地域の住環境に関するアンケートに、住民の方々にお答えいただきます。それらを研究室で集計・分析し、次回新聞にて皆様にご報告いたします。アンケート票の配布・回収は理事の方に行っていただきます。四丁目町内会の将来のためにご回答よろしく願いいたします！

What is 三浦研究室？

私たち三浦研究室では、四丁目町内会以外の地区でも住環境改善のための調査を行っています。その中には今年で調査二年目になる先輩地区もあります。そこで少しでも研究室のことを知っていただければと思います。一部ではありますが、現在の活動内容を担当者のコメントと一緒に紹介したいと思います。

▽グローバルに活躍！

現在三浦研究室では四丁目町内会の他に、さいたま市のLM地区と草加市の上南地区でも同様の研究を行っています。さらに海外では、三浦研究室の一期生の久保田徹が国立マレーシア工科大学の研究員として「東南アジアにおける風通しを考慮した住宅地計画手法に関する研究」を今年4月から始めました。また、大学院修士課程2年の2名が現在マレーシアにおいて、住環境の実測調査や住環境に関するアンケート調査を行っています。三浦研究室はグローバルに活躍しています。(詳細はおもて面下のホームページアドレスにて)

私たちと一緒に住環境を計測してみませんか？

三浦研究室では地域の住環境を一緒に計測していただける住民の皆様を募集しています。計測する項目は、①騒音実測調査、②交通量調査、③二酸化窒素濃度調査、④安全に関する調査の4つです。

自分たちの町の住環境を私たちと一緒に計測してみませんか？計測といっても難しい作業ではありません。もちろん参加するみなさんは初めてですので、私たちが丁寧に計測方法を説明します。

住環境に興味がある方や、実測方法に興味を持った方、計測機器を実際に使ってみて自分の住んでいる住環境を実測してみたい方、お子様とともに将来の町の住環境を考えていきたい方など、積極的な参加をお待ちしています！

開催！騒音実測調査！

実測日時：平成15年11月中旬

集合場所：四丁目町内会館

*詳しい日程は、後日お知らせいたします。

実測調査の直前に30分ほど説明会を開きます。説明会では、騒音計の使い方や、計測の仕方をご説明します。安心してご参加ください！

申し込みなどの特別な手続きはございませんので、お気軽に四丁目町内会館まで足をお運び下さい。

実測日時などの詳しい日程が決まり次第、皆様にお知らせしたいと考えております。多数の方々のご参加をお待ちしております！

何かご不明な点がございましたら、おもて面に記載されている連絡先にお問い合わせ下さい。

住環境実測調査のスケジュール

	日程	実測調査・実施項目・備考	新聞
H15年	10月上旬	・ 四丁目町内会理事会 (10.14)	
	10月下旬	・ 自治会住民を対象とした第1回アンケート調査 (回答期間:10.29~11.4) ・ 騒音実測調査の準備	発行
	11月中旬	・ 騒音実測調査 ・ 車両交通量調査の準備	
	11月下旬	・ 車両交通量調査 ・ 二酸化窒素濃度実測調査の準備	発行
	12月上旬	・ 二酸化窒素濃度実測調査 ・ 地域の安全に関する調査 (夜間照度・路上駐車) の準備	
	12月下旬	・ 地域の安全に関する調査 (夜間照度・路上駐車)	発行
H16年	1月上旬		
	1月下旬	・ 自治会住民を対象とした第2回アンケート調査	発行
	2月上旬	・ 懇談会 (調査結果の報告と今後の住環境保全に関する話し合い)	
	2月下旬		発行

▽2年目の先輩地区、LM!



仲間剛 (4年) 写真右
水野真吾 (4年) 写真左
みなさん、こんにちは。私たちは、今年で調査2年目になるライオンズマンション大宮指扇地区(LM地区)を担当しています。昨年度先輩がLM地区で行ってきた調査を、今年度私たちが引き継ぎました。

2年目になる今年は、住環境の実測調査だけではなく、LM地区の皆様が現在どのような町に住んでいるかを、今年度と昨年度の実測調査結果をもとに把握していきます。その上でLM地区の皆様が理想として思い描いている町の住環境について話し合います。最終的には、住環境の保全・改善のための具体的な計画である「地区住環境グレードアッププラン」を作りたいと考えています。四丁目町内会の皆様も、住環境改善のために頑張ってください！心より応援しています。

真の豊かさとは？



芝浦工業大学教授 三浦昌生
私たちに身近な住環境が安全で健康的になってこ

そ、我が国は真に豊かになるのではないのでしょうか。これまで研究室と共同調査を行った県内4地区の町内会から「地区の住環境の現状がよくわかった」「住環境に対する関心が高まった」「データをもちに住環境を良くしていきたい」との感想が寄せられています。具体的なデータと住民の皆さんの意識が住環境を良くする原動力だと思います。伊東、関、森をよろしくお祈りします。